

FUJIEDA ROTARY CLUB

藤枝ロータリークラブ会報

事務局：藤枝市青木1-9-16 TEL：054-647-2300 FAX：054-647-2040
 例 会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-2-48 TEL：054-641-3321



会長：松葉 隆夫 副会長：石垣 善康 幹事：増田 國衛 副幹事：酒向 謙次

第1838回



2009-2010年度 RIテーマ

ロータリーの未来は
アナタの手の中に

ジョン・ケリー

紅葉

写真提供：櫻井龍太君

<ソング> 我等の生業

<ソングリーダー> 森下 敏顯君

会長報告

松葉 隆夫君

12月5日(土) 16時～17時30分、藤枝南 RC チャリティーボウリング大会が藤枝グラウンドボウルで開催されました。参加者は、南クラブ25名位、大長さん経営のハルモニア通所者と職員60名、藤枝 RC より柳原君、仲田君、森下君、大長君、私と総計100人弱の人が出場いたしました。私の組は4人で、通所者2人と母親1人計4人の組み合わせでした。一人の子供は両足が不自由で1人で歩く事が出来ず松葉杖を使わないと歩行できない子供でしたが、球をころがす時はラインいっぱいまではってゆき、両手で勢いをつけころがす。見ていて言いようのない愛おしさを感じ感激しました。私達健常者にとっては当たり前の事が、この子供にとってはとてつもない力と判断が、必要な事だと言うことがわかり、余計に切ない思いになりました。たまたまスペアを取れた時、顔はくしゃくしゃになり、満面の笑みを浮かべ両手を上に上げ、皆でハイタッチをしました。私がストライクを取った時など自分の事に喜んでもくれ本当に素直な子供だとわかりました。これから本人にとって長い人生を歩んでいかなければいけません。母親、子供とも大変だと思いますが頑張って生きて下さい。今回のチャリティーボウリング大会に出席をさせていただき、貴重な体験をさせていただき南クラブの人達に感謝申し上げます。機会があったら、ぜひまた出席をしたいと思います。本当に有り難うございました。

幹事報告

増田 國衛君

- ・「The Rotarian 誌」が届いております。
- ・「日本ロータリー親睦ゴルフ全国大会(沖縄)」の案内が届いております。

出席報告

森下 敏顯君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
31/42 73.81%	34/42 80.95%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

○石割君 ○杉山君 ○水野君 飯塚君 板倉君
 落合君 鈴木舜君 仲田晃君 望月晃君
 望月志君 柳原君

(2)メイクアップ者

大長 昭子君(藤枝) 平和則君(藤枝)

ビジター

駒形 昌利君(島田) 鈴木 敏正君(島田)

スマイルBOX

鈴木 勝弘君

- ・来年3月7日に開催しますIMのご案内に参りました。皆様のご参加とご協力をお願いします。



IM実行委員長 駒形 昌利君

スマイル累計額 501,000円

■ 外部卓話

歯科医師

丸山 誠二君



略歴

平成 2 年 福岡県立九州歯科大学卒業

平成 8 年 旧大井川町相川にて丸山歯科医院開業

平成 18 年 医療法人社団 すずかけの木 設立

平成 20 年 I S O 1 4 0 0 1 取得 (県内歯科医院
第一号)

静岡県口腔インプラント研究会理事

藤枝臨床歯科研究会理事

厚生労働省指定歯科医師臨床研修指導医

日本口腔インプラント学会会員

日本歯周病学会会員

京都議定書にて我が日本は 2020 年に 1990 年比で CO₂ を 6%削減すると世界に約束しました。麻生内閣では 8%、そして鳩山内閣では 25%削減を目標に掲げました。世の中も空前の E C O ブームであり、国民の E C O への関心も高まっていますが、その関心とは裏腹に現実には CO₂ が増加しているようです。そこで、全国民、全業種が腰をあげるべきだと考えるようになりました。歯科医院としても何かできることがある筈だと考え、I S O 1 4 0 0 1 (環境マネジメントシステム) を取得する決意をしました。

丸山歯科医院で平成 20 年 9 月から平成 21 年 8 月までの一年間、治療棟にて排出されたゴミ (医療用廃棄物) と予防棟にて排出されたゴミ (医療用廃棄物) の量を比較してみました。治療では患者一人当たり 148.4 g に対し予防では 23.2 g という結果が出ました。治療では予防歯科の 6.4 倍もの医療廃棄物が出るのが判明しました。よって予防歯科の推進は地球環境改善に貢献するという結果が導き出されました。同様の理論により全身疾患の予防も地球環境改善に貢献すると考えました。

次に咀嚼機能と生命予後についての話をします。

咀嚼機能と心血管病発症・全死亡の関係を調べるため、平成 10 年に九州歯科大学予防歯科講座が以下の調査を行った。福岡県内 9 市町村に存在する全身調査に参加した 823 名 (男 309 名、女 514 名) を対象にして、5.5 年間予後追跡調査 (全死亡数 210 名) を行った。15 種類の食品を挙げ、咀嚼可能食品数を調査した所、咀嚼食品数 4 以下の群は 15 個全て咀嚼可能な群に比べて 2.8 倍 (P = 0.005) 死亡数が多かったという結果が出ました。また A D L で介護が必要になる危険性は 15 個全ての食品を咀嚼可能な 80 歳者に比べて、10-14 咀嚼可能者は 1.879 倍、5-9 個だけ咀嚼できる者は 3.333 倍、0-4 個しか咀嚼できなかった者は 7.532 倍高かったという調査結果が出ました。つまり咀嚼機能を改善することが、生存率を改善し要介護度を低下する可能性があることが示唆されました。次に歯周病と全身疾患の関係についてお話させていただきます。歯肉内に入った細菌は抹消血管から静脈を経由し全身に運ばれます。これらの菌が口腔以外の部位に行き着き増殖した場合そこで病変を起こすのです。さらに菌が移行しなくても菌の病原因子のような成分が血流を介して頻りに他の組織に作用しても病変を引き起こすことが分かっています。例えば①誤嚥性肺炎、②糖尿病、③動脈硬化、④低体重児早産などがそうです。

① 誤嚥性肺炎：プラーク (歯垢) 1m g に 1 億個以上の細菌がいると言われていています。我々は 1 日に 10,000 の空気を吸い込んでいるため、お口の中に細菌が多いとそれだけ肺に菌が感染する確立が高くなります。実際、ある老人施設で歯科衛生士によるお口のクリーニングを実施したところ、誤嚥性肺炎で死亡する人が激減したというデータがでています。

② 糖尿病：T N F - α はインスリン抵抗性を高め糖尿病を誘発し糖尿病を悪化させます。歯周病細菌は血中に、この T N F - α を多量に産生させるので、歯周病が糖尿病を誘発し、悪化させる事が分かってきました。

③ 動脈硬化：東京歯科大学微生物講座の石原和幸助教授は冠動脈狭窄部からの歯周病原菌遺

伝子の検出率は歯周病が進行するにつれ高くなっていくと報告しています。つまり歯周病細菌が血管に入り込み冠動脈壁に付着し、血小板の凝集により血栓を形成し動脈硬化を誘発しているのではと考えられています。

- ④ **低体重児早産**:2005年 Khader らは多くの臨床データから歯周病であることのオッズ比は、早産 4.28 倍 低体重児出産 2.30 倍 早期低体重児出産 5.28 倍と報告しています。

以上の事から、再治療の少ない医療の提供、咀嚼機能を改善し、歯周病を治療し、治療後は予防歯科を推進させ実践することが、環境にやさしい歯科医療であると考えます。今後は、地球環境を配慮した歯科医療を通じ地域医療に貢献できればと願っています。